

Nagasaki Institute of Applied Science



令和4年度（2022年度）

決算説明書

令和5年5月

学校法人 長崎総合科学大学

も く じ

〔1〕	2022(令和4)年度決算概要	p. 2
〔2-1〕	事業活動収支概要	p. 3
〔2-2〕	事業活動収入について	p. 6
〔2-3〕	事業活動支出について	p.11
〔3〕	資金収支関係	p.16
〔4〕	貸借対照表について	p.18

〔1〕 2022(令和4)年度決算概要

- 2022（令和4）年度の決算では、経常収支差額が▲107,467千円となり、前年度決算額よりも73,380千円マイナス幅が大きくなっています。

＜減価償却額 138,168千円を除きますと、30,701千円のプラスとなります。＞

- 新型コロナウイルス感染症対策

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、対面授業を基本としながらも、一部遠隔授業も行いながら、学生の学習（教育）の保障を図るとともに、学生・生徒の健康管理にも努めて来ました。

- 耐震化計画

令和4年3月に、令和10年度末までの、本学の施設に係る耐震化計画を公表しました。この耐震化計画に基づき、令和4年度においては、新7号館の建設に向け、3年度に引き続き実施設計を行い、昨年11月に、新7号館建設のための入札を実施しましたが、不調に終わり、再検討の結果、新7号館の建設は中止することといたしました。

耐震化については、まずは3号館の耐震補強工事を実施することとし、令和5年度中に設計を行い、令和6年度に工事を実施する予定としています。

- 高等教育無償化。

令和2年度に新設された高等教育無償化制度により、令和4年度は、本学において授業料減免で123名、入学金の減免で25名が支援を受け、この支援金として62,213,200円が補助金として交付され、同額を奨学費として処理しています。

- 2022（令和4）年度決算における資金収支差額は、▲32,495千円で、前年度決算額よりも6,256千円マイナス幅が大きくなっており、4年続けての赤字となりました。

なお、令和4年度、耐震化関係経費に充てるため、将来構想資金を80,000千円取り崩しています。

- 翌年度繰越支払資金については、前年度決算額よりも32,495千円減の248,611千円となっています。

(2-1) 事業活動収支概要

○事業活動収支計算書は、当該会計年度の事業活動収支の内容と均衡状態を明確にし、経営状況を表すために作成しています。

法人に帰属する負債（借入金）にならない収入と、資産・借入返済・積立金などの資本的支出に充てる額を除いた支出を計上しています。

事業活動収支の均衡は、安定的な学園経営の重要な指標のひとつになります。

●事業活動収支計算書

単位：千円

項		目	(A) R4 決算	(B) R3 決算	R4決算-R3決算 (A) - (B)	
教育活動収支	事業活動収入の部	学 生 生 徒 等 納 付 金	1,130,268	1,127,868	2,400	
		手 数 料	12,961	15,361	△ 2,400	
		寄 付 金	19,883	7,659	12,224	
		経 常 費 等 補 助 金	379,016	342,808	36,208	
		付 随 事 業 収 入	202,182	215,584	△ 13,402	
		雑 収 入	128,445	111,203	17,242	
	教育活動収入計			1,872,755	1,820,483	52,272
	事業活動支出の部	人 件 費	1,125,542	1,094,104	31,438	
		教 育 研 究 経 費	664,651	576,810	87,841	
		内 減 価 償 却 額	121,023	119,746	1,277	
		管 理 経 費	187,170	183,266	3,904	
内 減 価 償 却 額		17,145	19,741	△ 2,596		
徴 収 不 能 額 等	3,848	928	2,920			
教育活動支出計			1,981,211	1,855,108	126,103	
教育活動収支差額			△ 108,456	△ 34,625	△ 73,831	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受 取 利 息 ・ 配 当 金	2,327	2,484	△ 157	
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 収 入	0	0	0	
		教 育 活 動 外 収 入 計	2,327	2,484	△ 157	
	事業活動支出の部	借 入 金 等 利 息	1,338	1,946	△ 608	
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 支 出	0	0	0	
		教 育 活 動 外 支 出 計	1,338	1,946	△ 608	
教育活動外収支差額			989	538	451	
経 常 収 支 差 額			△ 107,467	△ 34,087	△ 73,380	

項 目		(A) R4 決算	(B) R3 決算	R4決算-R3決算 (A) - (B)
特別収支	事業活動収入の部			
	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	19,868	22,689	△ 2,821
	特別収入計	19,868	22,689	△ 2,821
	事業活動支出の部			
	資産処分差額	31,790	3,312	28,478
	その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	31,790	3,312	28,478	
特別収支差額		△ 11,922	19,377	△ 31,299
基本金組入前当年度収支差額		△ 119,389	△ 14,710	△ 104,679

事業活動収入計	1,894,950	1,845,656	49,294
事業活動支出計	2,014,339	1,860,366	153,973

■資金収支差額

資金収支差額	△ 32,495	△ 26,239	△ 6,256
--------	----------	----------	---------

※端数処理（四捨五入）の関係で、合計値が一致しない場合があります。
以下の資料についても同様です。

＜全体の概要＞

- ・ 経常収支 = 教育活動収支 + 教育活動外収支
- ・ 教育活動収支 : 本業の教育活動の収支状況
- ・ 教育活動外収支 : 財務活動による収支状況
- ・ 特別収支 : 資産売却や処分等の臨時的な収支

＜主な科目の概要＞

①事業活動収入科目

- 学生生徒等納付金 : 入学金・授業料・実験実習費・教育充実費などの学費です。
- 手数料 : 入学試験の入学検定料・各種証明書の発行手数料などです。
- 経常費等補助金 : 国庫補助金である私立大学等経常費補助金が中心であり、「学生生徒等納付金」に次ぐ収入源です。

②事業活動支出科目

- 人件費 : 専任教職員・非常勤教員・特定職員等の給与・賞与・諸手当及び退職給与引当金繰入額などです。
- 教育研究経費 : 教育研究活動に必要なすべての諸経費（消耗品・奨学費・業務委託費・学生諸費・教員研究費・減価償却額など）です。
- 管理経費 : 教育研究に直接関係しない（総務・人事・経理・学生募集関連など）すべての諸経費（消耗品・旅費・業務委託費・広報費・減価償却額など）です。

③その他

- 基本金組入前当年度収支差額
: 「事業活動収入計」と「事業活動支出計」の差額です。

〔2-2〕 事業活動収入について

※ () 内は令和3年度決算額 以下同じ。

① 学生生徒等納付金	<u>1,130,268 千円 (1,127,868 千円)</u>
	前年度より 2,400 千円 (0.2%) の増
	経常収入に占める割合 60.3% (61.9%)
② 手数料	<u>12,961 千円 (15,361 千円)</u>
	前年度より 2,400 千円 (15.6%) の減
	経常収入に占める割合 0.7% (0.8%)
③ 経常費等補助金	<u>379,016 千円 (342,808 千円)</u>
	前年度より 36,208 千円 (10.6%) の増
	経常収入に占める割合 20.2% (18.8%)

※経常収入 … 教育活動収支の事業活動収入+事業活動外収入の計
・令和4年度 … 1,875,082 千円

○ 事業活動収入の主要な科目である「学生生徒等納付金」、「手数料」、「経常費等補助金」の上記3科目の合計は、1,522,245 千円となり、事業活動収入（経常収入+特別収入 1,894,950 千円）の 80.3% (80.5%) を占めており、前年度と比較して 36,208 千円 (2.4%) の増となりました。

これは、国からの経常費補助金の増によるものです。

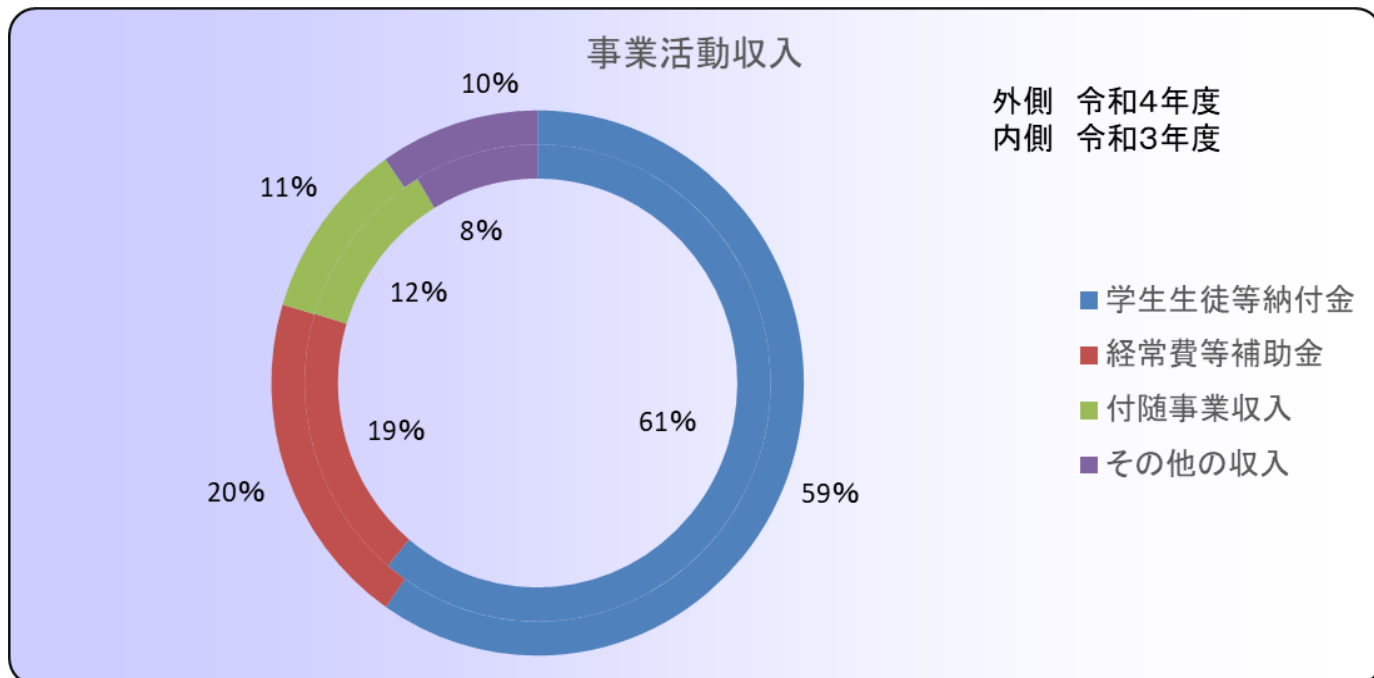
○ 「学生生徒納付金」の増は、附属高校の入学者・在学者数が増加したことによるものです。

○ 「手数料」は、本学において隔年で実施される大学入学共通テストが、令和4年度本学で実施されなかったことから、前年度より減となっています。

○ 「経常費等補助金」は、前年度比 36,208 千円の増となっておりますが、国の補助金においては、高等教育無償化に係る授業料等減免費交付金が 7,232 千円の減となりますが、経常費補助金が 32,793 千円の増となっています。

また、地方公共団体補助金(教育振興費補助金)についても、15,964 千円の増となっています。

○事業活動収入における収入割合



※上記表の「その他の収入」には、手数料収入、寄付金、受取利息・配当金、雑収入、その他の特別収入が含まれます。

○学生生徒等納付金の推移

単位 千円

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
授業料	746,868	734,018	742,416	742,668	752,818
入学金	62,075	59,555	60,900	61,300	61,360
実験実習料	93,280	96,050	94,670	93,400	90,670
教育充実費	254,000	255,100	232,040	230,500	225,420
施設設備費	18,940	19,190	0	0	0
合計	1,175,163	1,163,913	1,130,026	1,127,868	1,130,268

・令和4年度は前年度比2,400千円の増となっておりますが、これは、大学の入学者・在学者数は減少しましたが、附属高校の入学者・在学者数が増加したことによるものです。

○入学者推移（5月1日現在）

単位：人

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
大学院	20	26	23	20	10	14
大学生	208	184	200	190	182	188
（日本語）別科	33	22	13	27	31	18
附属高校	98	106	81	93	113	142
合 計	359	338	317	330	336	362

○在学者推移（5月1日現在）

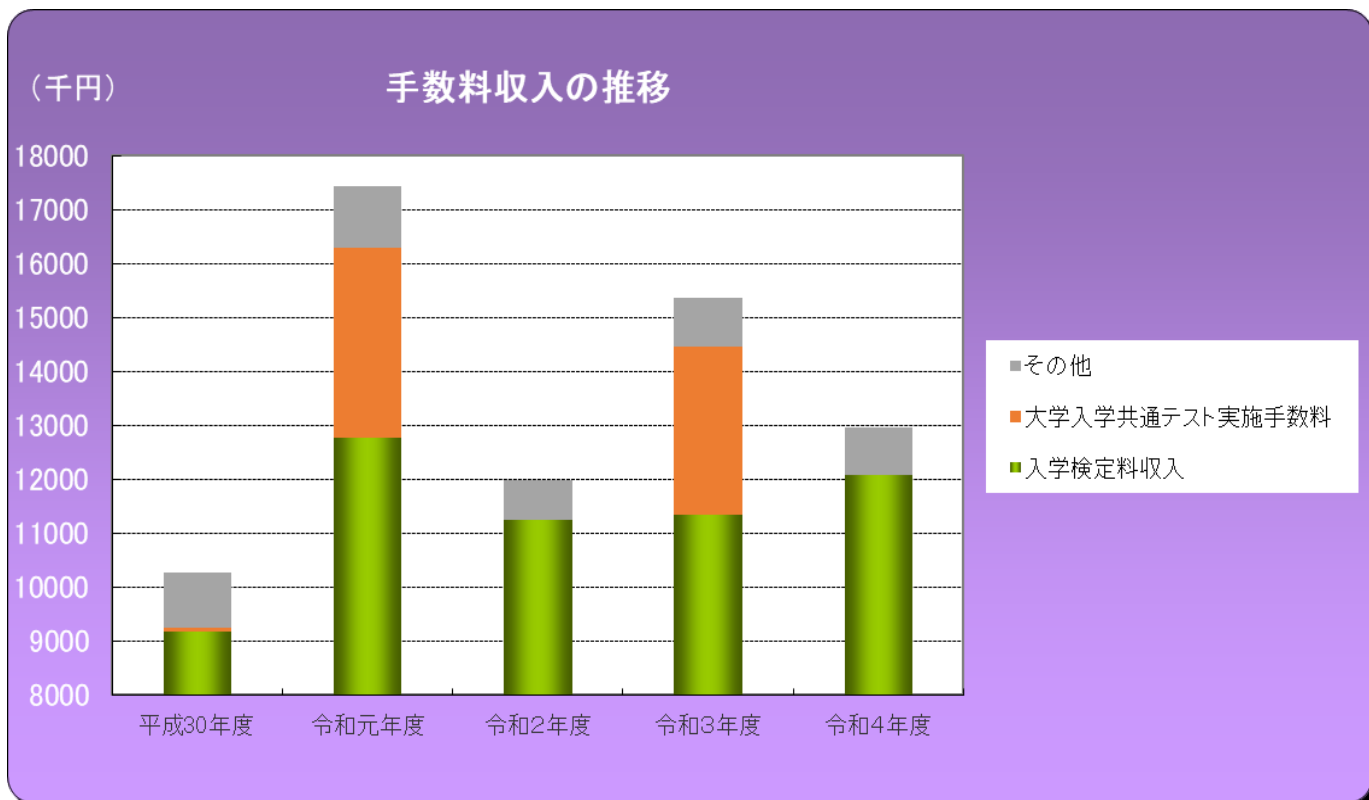
単位：人

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
大学院	42	49	55	50	41	30
大学生	800	791	772	770	754	748
（日本語）別科	33	22	13	27	31	32
附属高校	319	325	271	253	278	338
合 計	1,194	1,187	1,111	1,100	1,104	1,148

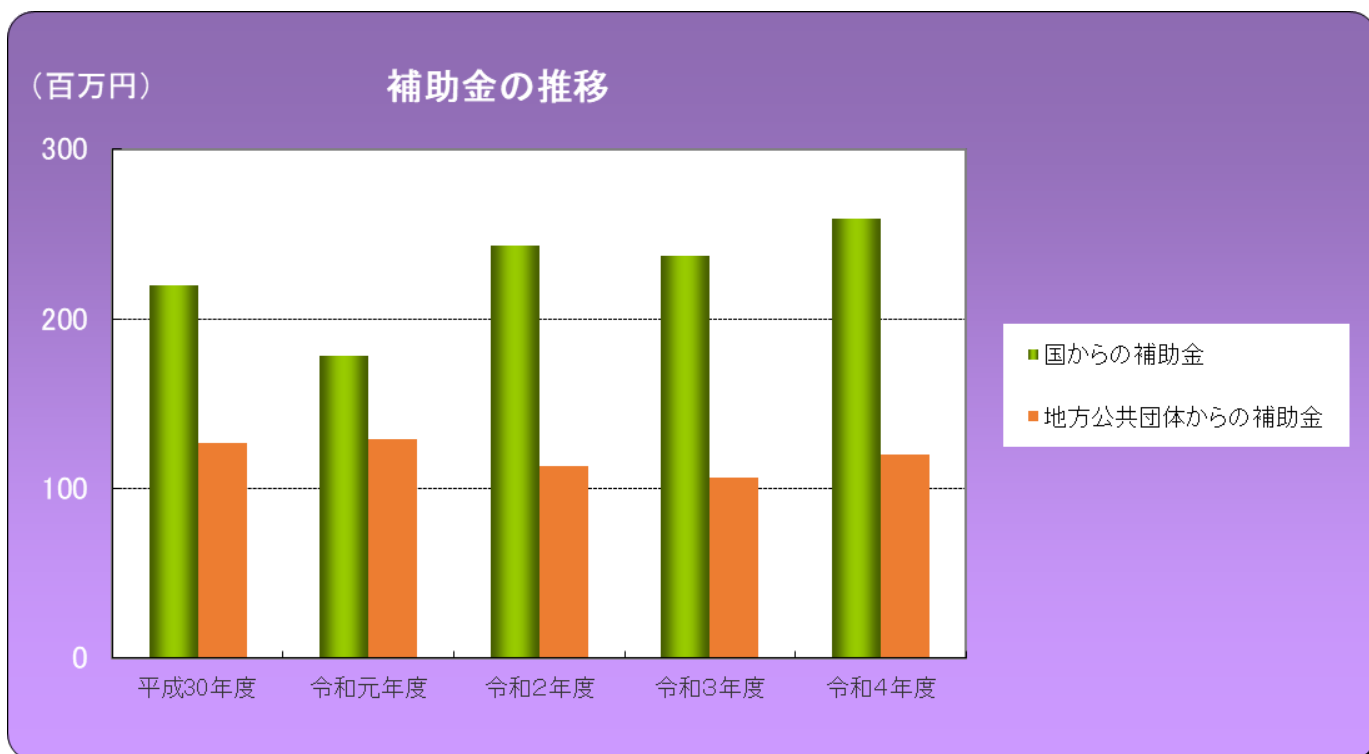
○学生数と学生生徒等納付金の推移



○手数料収入の推移



○補助金の推移



○寄付金	19,883 千円（ 7,659 千円）	差額 +12,224 千円
・特別寄付金	3,250 千円（ 5,640 千円）	
・一般寄付金	16,633 千円（ 2,019 千円）	

※特別寄付金については、2,390 千円の減となっています。

※長崎総合科学大学では、平成 27 年度に「未来創造寄付金」制度を設置して、一般寄付金を募っています。令和 4 年度は、創立 80 周年記念事業の一環として寄付金募集に積極的に取り組んだ結果、前年度に比べ 14,614 千円の増となっています。

○付随事業収入	202,182 千円（ 215,584 千円）	差額 ▲13,402 千円
・補助活動収入	116,081 千円（ 107,356 千円）	

※補助活動収入の主なものは、大学・高校・留学生用の4箇所ある寮の寮費収入です。

・受託事業収入	86,101 千円（ 108,228 千円）
---------	------------------------

※受託事業収入は、前年度に比べ 22,127 千円（20.4%）の減となっています。

○雑収入	128,445 千円（ 111,203 千円）	差額 +17,242 千円
・退職金財団給付金	109,927 千円（ 87,010 千円）	

※令和 4 年度は、退職金の増により、退職金財団の退職金給付金が 22,917 千円の増となっています。

・その他の収入	18,518 千円（ 24,193 千円）
---------	-----------------------

※科研費に係る間接経費が、令和 3 年度と比較し 3,596 千円の減となっています。
※令和 3 年度は、オンサイト施設整備助成金を 2,000 千円受け入れています。

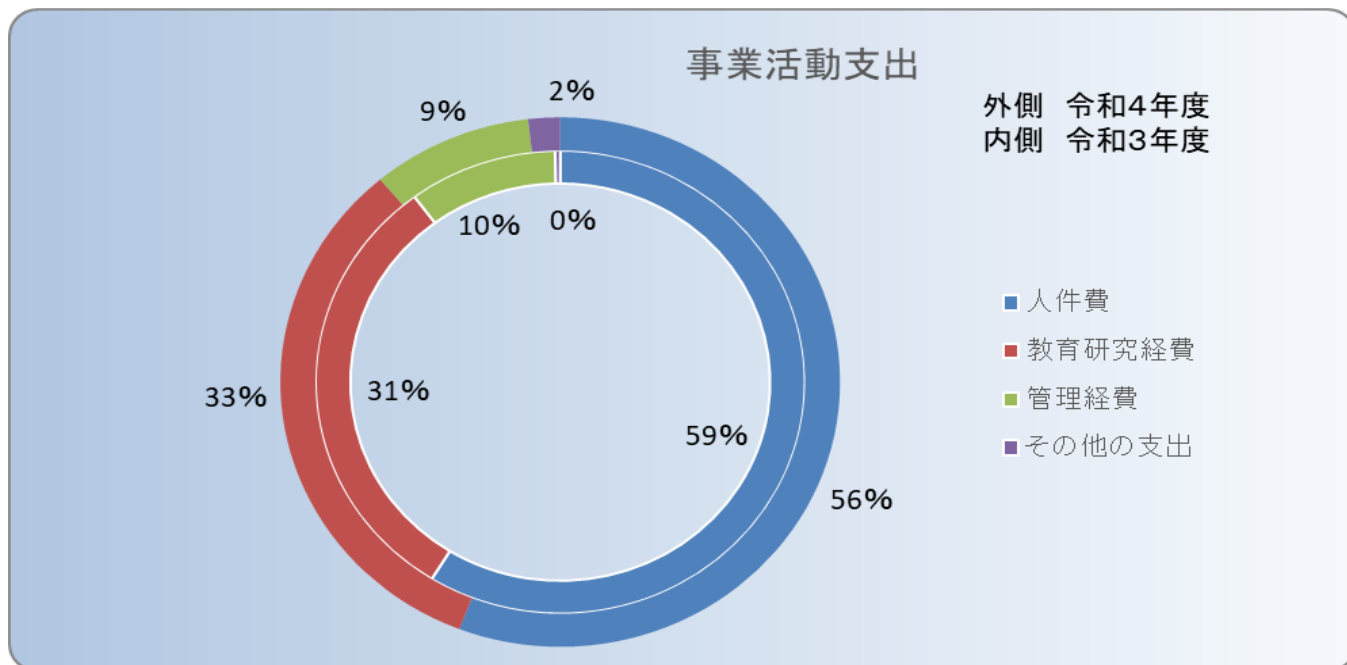
〔2-3〕 事業活動支出について

① 人件費	<u>1,125,542 千円</u> （ <u>1,094,104 千円</u> ） 前年度より 31,438 千円（2.9%）の増 経常支出に占める割合 56.8%（58.9%）
② 教育研究経費	<u>664,651 千円</u> （ <u>576,810 千円</u> ） 前年度より 87,841 千円（15.2%）の増 経常支出に占める割合 33.5%（31.1%）
③ 管理経費	<u>187,170 千円</u> （ <u>183,266 千円</u> ） 前年度より 3,904 千円（2.1%）の増 経常支出に占める割合 9.4%（9.9%）

※経常支出 = 教育活動収支の事業活動支出+事業活動外支出の計
令和4年度は、1,982,549 千円

- 上記3科目の合計は、1,977,363 千円となり事業活動支出（経常+特別支出計 2,014,339 千円）の 98.2%（99.7%）を占めています。
- 「人件費」については、教職員等の給与費は、前年度比 10,650 千円（1.1%）の増となっています。
また、退職金等においても、前年度比 20,788 千円（24.0%）の増となっています。
- 「教育研究経費」は、耐震化に係る経費等の増により、前年度比 87,841 千円（15.2%）の増となっています。
- 「管理経費」は、募集経費等の増により、前年度比 3,904 千円（2.1%）の増となっています。

○事業活動支出における支出割合

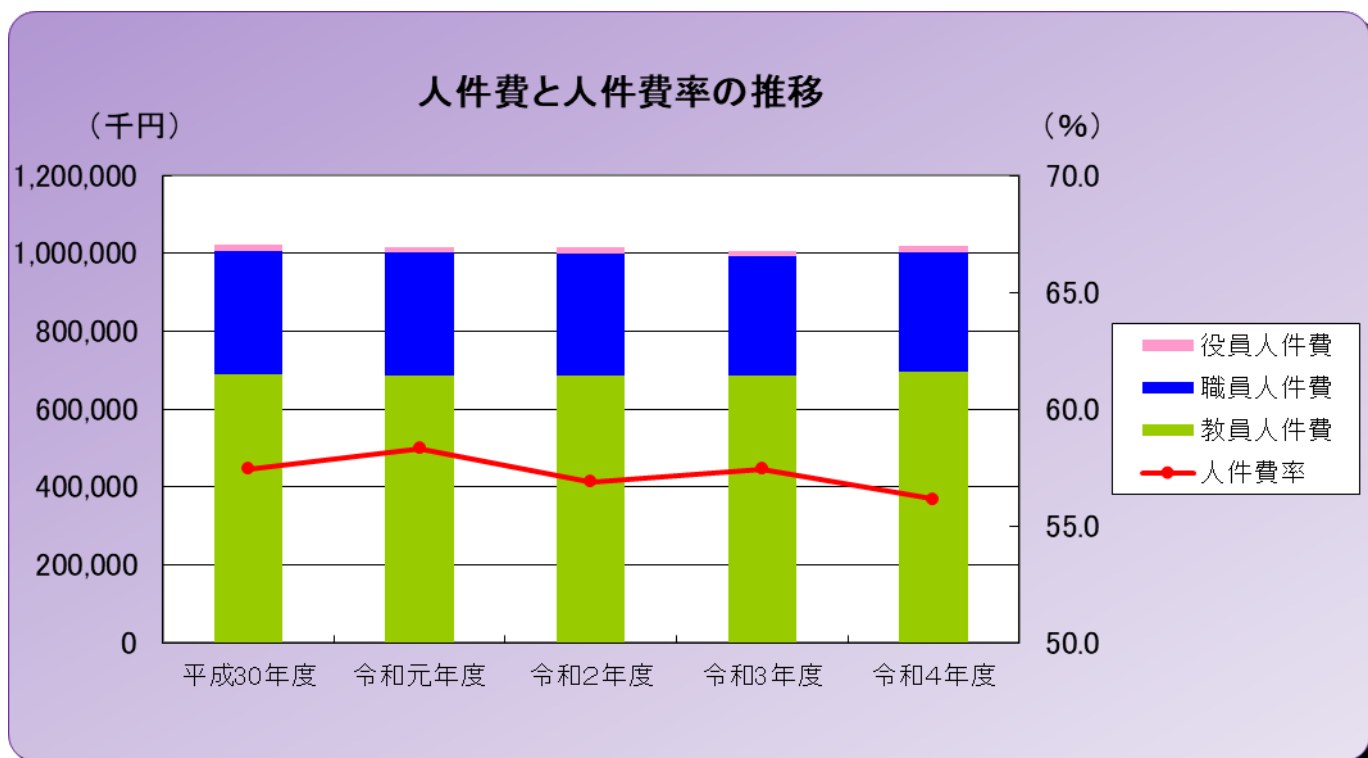


○人件費

・教員人件費 695,918 千円（686,731 千円）

・職員人件費 306,470 千円（307,067 千円）

※教員及び職員人件費は、合わせて、前年比 8,590 千円の増となっています。



○人件費率（人件費/経常収入（授業料等減免交付金除く。））

単位：%

区分 / 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人件費全体	59.9	60.2	63.1	62.4	62.1
人件費（退職金等除く）	57.5	58.3	56.9	57.4	56.2

○退職金支払額（資金収支ベース）の推移

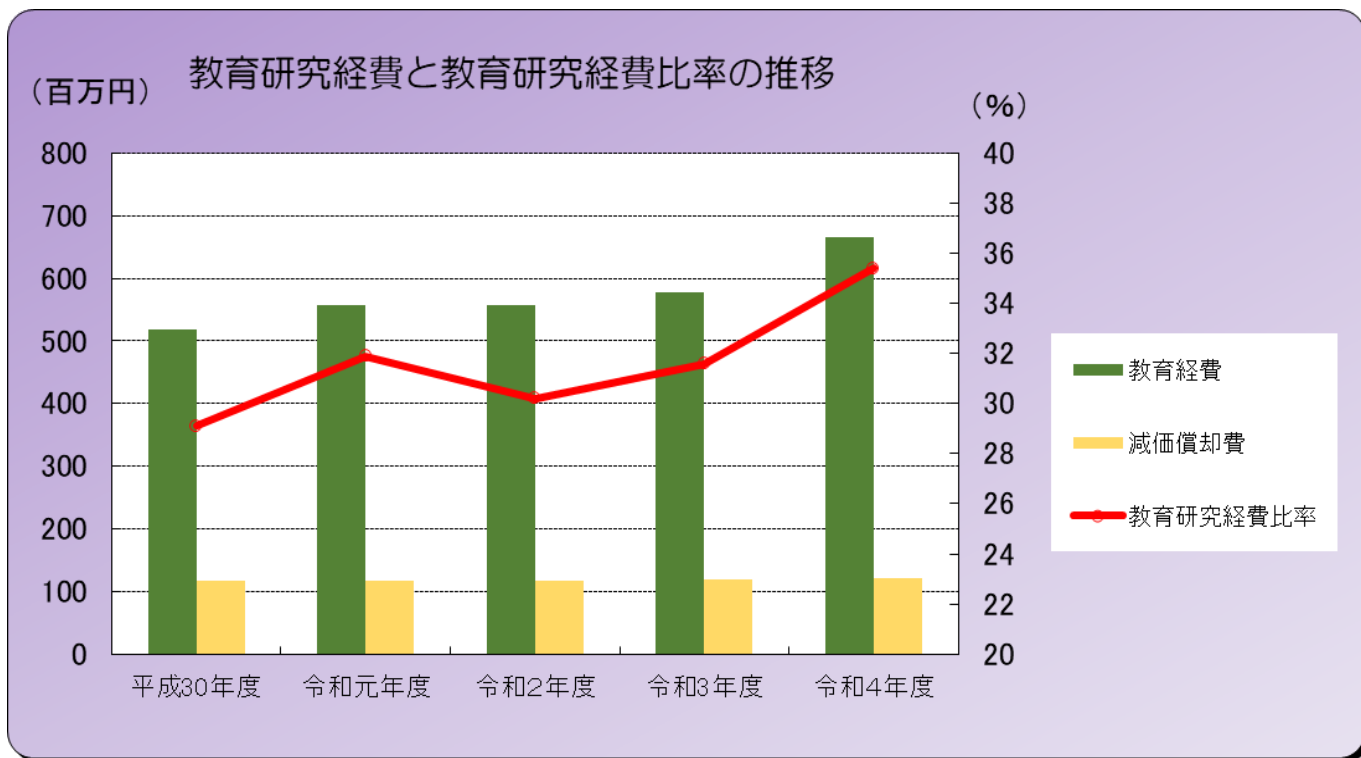
単位 千円

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
退職金支払額	55,092	40,735	134,206	109,436	125,998

○教育研究経費 664,651 千円（ 576,810 千円）

◆主な内容

- ・奨学費支出 217,598 千円（ 212,322 千円）
 <内、高等教育無償化に係る授業料等減免費
 62,213 千円（ 69,445 千円） >
- ・耐震化経費 99,727 千円（ 33,704 千円）
- ・受託共同研究事業費 24,177 千円（ 16,692 千円）
- ・減価償却額（科目） 121,023 千円（ 119,746 千円）
- ・光熱水費（科目） 42,957 千円（ 34,118 千円）

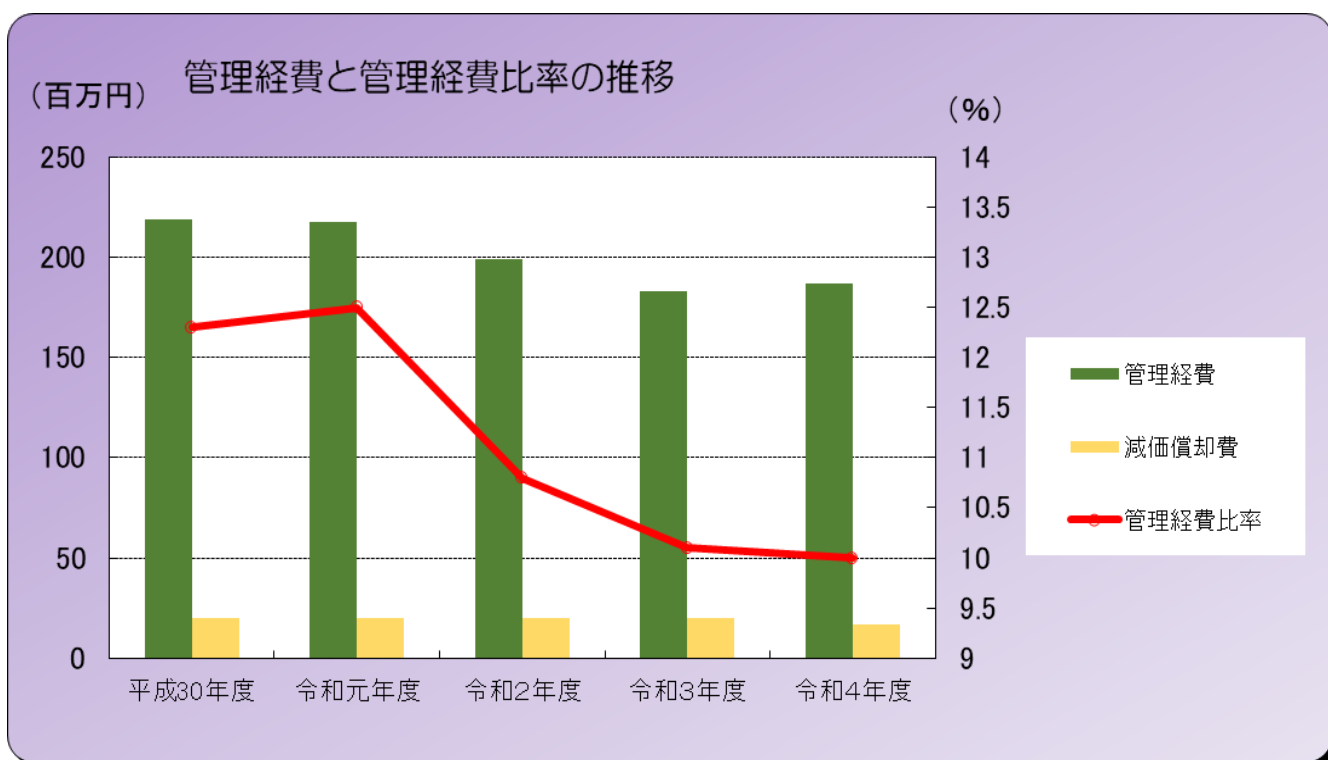


※ 教育研究費比率 = 教育研究経費 / 経常収入

○管理経費 187,170千円（ 183,2667千円）

◆主な内容

- ・ 募集経費 34,108千円（ 29,561千円）
- ・ 補助活動収入原価（科目） 66,983千円（ 66,664千円）
- ※補助活動収入原価は、大学・高校の寮関係の支出です。
- ・ 光熱水費（科目） 22,105千円（ 21,646千円）
- ・ 減価償却額（科目） 17,145千円（ 19,741千円）



※ 管理経費比率 = 管理経費 / 経常収入

〔3〕 資金収支関係

○資金収支計算書は、当該会計年度(4月1日～3月31日)に行った諸活動に対応する全ての資金の動きを記録することによって、当該年度の収入と支出の内容を明らかにし、支払資金(現金および預貯金)の顛末を表すために作成しています。

● 資金収支計算書

単位 千円

科 目		R4決算 (A)	R3決算 (B)	R4決算-R3決算 (A) - (B)
収入の部	学生生徒等納付金	1,130,268	1,127,868	2,400
	手数料収入	12,961	15,361	△ 2,400
	寄付金収入	19,883	7,659	12,224
	補助金収入	389,761	353,187	36,574
	資産売却収入	0	0	0
	付随事業・収益事業収入	202,182	215,584	△ 13,402
	受取利息・配当金収入	2,327	2,484	△ 157
	雑収入	128,372	111,179	17,193
	借入金等収入	400,000	400,000	0
	前受金収入	283,583	271,992	11,591
	その他の収入	184,053	200,206	△ 16,153
	資金収入調整勘定	△ 399,216	△ 400,295	1,079
	収入の部小計 (ア)	2,354,174	2,305,225	48,949
	前年度繰越支払資金	281,106	307,345	△ 26,239
	収入の部合計	2,635,280	2,612,570	22,710
支出の部	人件費支出	1,143,959	1,116,748	27,211
	教育研究費支出	528,316	457,064	71,252
	管理経費支出	170,026	163,524	6,502
	借入金等利息支出	1,338	1,946	△ 608
	借入金等返済支出	472,728	474,976	△ 2,248
	施設関係支出	438	15,963	△ 15,525
	設備関係支出	56,383	98,229	△ 41,846
	資産運用支出	343	343	0
	その他の支出	178,693	179,487	△ 794
	資金支出調整勘定	△ 165,555	△ 176,816	11,261
	支出の部小計 (イ)	2,386,669	2,331,464	55,205
	翌年度繰越支払資金	248,611	281,106	△ 32,495
	支出の部合計	2,635,280	2,612,570	22,710
資金収支差額 ((ア)-(イ))	△ 32,495	△ 26,239	△ 6,256	

○資金収支の推移

収支の推移

【収支の部】

令和4年度 総額26.4億円	令和3年度からの繰越 支払資金 2.8億円	当期資金収入合計 23.6億円
令和3年度 総額26.1億円	令和2年度からの繰越 支払資金 3.1億円	当期資金収入合計 23.0億円
令和2年度 総額23.6億円	令和元年度からの繰越 支払資金 3.1億円	当期資金収入合計 20.5億円
令和元年度 総額24.5億円	平成30年度からの繰越 支払資金 3.2億円	当期資金収入合計 21.3億円
平成30年度 総額23.8億円	平成29年度からの 繰越支払資金 3.0億円	当期資金収入合計 20.8億円

【支出の部】

令和4年度 総額26.4億円	当期資金支出合計 23.9億円	令和5年度への繰越 支払資金 2.5億円
令和3年度 総額26.1億円	当期資金支出合計 23.3億円	令和4年度への繰越 支払資金 2.8億円
令和2年度 総額23.6億円	当期資金支出合計 20.5億円	令和3年度への繰越 支払資金 3.1億円
令和元年度 総額24.5億円	当期資金支出合計 21.4億円	令和2年度への繰越 支払資金 3.1億円
平成30年度 総額23.8億円	当期資金支出合計 20.6億円	平成31年度への繰越支 払資金 3.2億円

〔4〕 貸借対照表について

○貸借対照表は、期末（年度末）における資産・負債・純資産（基本金・繰越収支差額）を把握し、財政状態を表すために作成しています。

●貸借対照表

単位：千円

科 目		R4決算 (A)	R3決算 (B)	R4決算－R3決算 (A) - (B)
資 産 の 部	有形固定資産	7,263,944	7,383,197	△ 119,253
	特定資産	537,924	617,581	△ 79,657
	その他の固定資産	5,070	6,443	△ 1,373
	固定資産小計	7,806,938	8,007,221	△ 200,283
	流動資産	391,701	401,400	△ 9,699
	流動資産小計	391,701	401,400	△ 9,699
	資産の部合計 (ア)	8,198,639	8,408,621	△ 209,982
負 債 の 部	固定負債	856,462	905,622	△ 49,160
	流動負債	579,119	620,551	△ 41,432
	負債の部合計 (イ)	1,435,581	1,526,173	△ 90,592
純 資 産 の 部	第1号基本金	12,935,183	13,008,919	△ 73,736
	第3号基本金	97,924	97,581	343
	第4号基本金	132,978	132,978	0
	基本金小計	13,166,085	13,239,478	△ 73,393
	繰越収支差額	△ 6,403,026	△ 6,357,030	△ 45,996
	純資産の部合計 (ウ)	6,763,059	6,882,448	△ 119,389
負債及び純資産の部合計 (イ) + (ウ)		8,198,640	8,408,621	△ 209,981

○基本金

第1号基本金

組入額 ▲73,736千円 当期末残高 12,935,183千円

第3号基本金

組入額 343千円 当期末残高 97,924千円

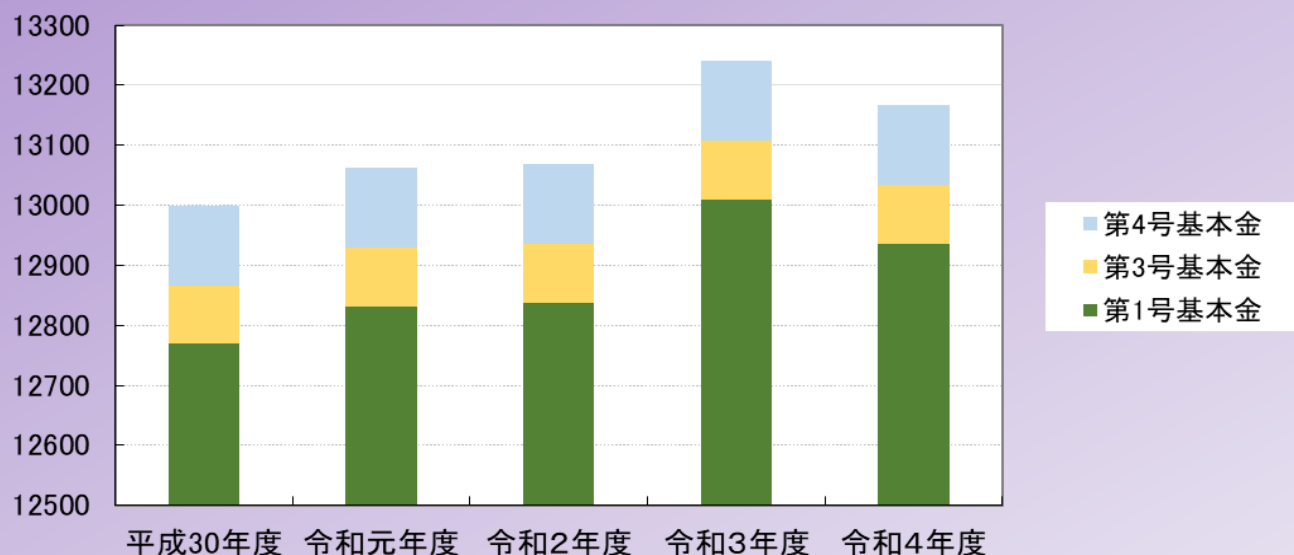
第4号基本金

組入額 0千円 当期末残高 132,978千円

合計 組入額 ▲73,394千円 当期末残高 13,166,085千円

基本金の推移

(百万円)



○基本金組入の内訳

①第1号基本金組入

- ・教育研究用機器備品 ▲61,711千円
- ・建物 ▲55,689千円
- ・土地及び附属高校校舎改修に係る借入金返済等 69,957千円

② 第3号基本金

基金の積み増し

- ・長崎総合科学大学留学生奨学基金 58千円
- ・長崎総合科学大学奨学基金 285千円

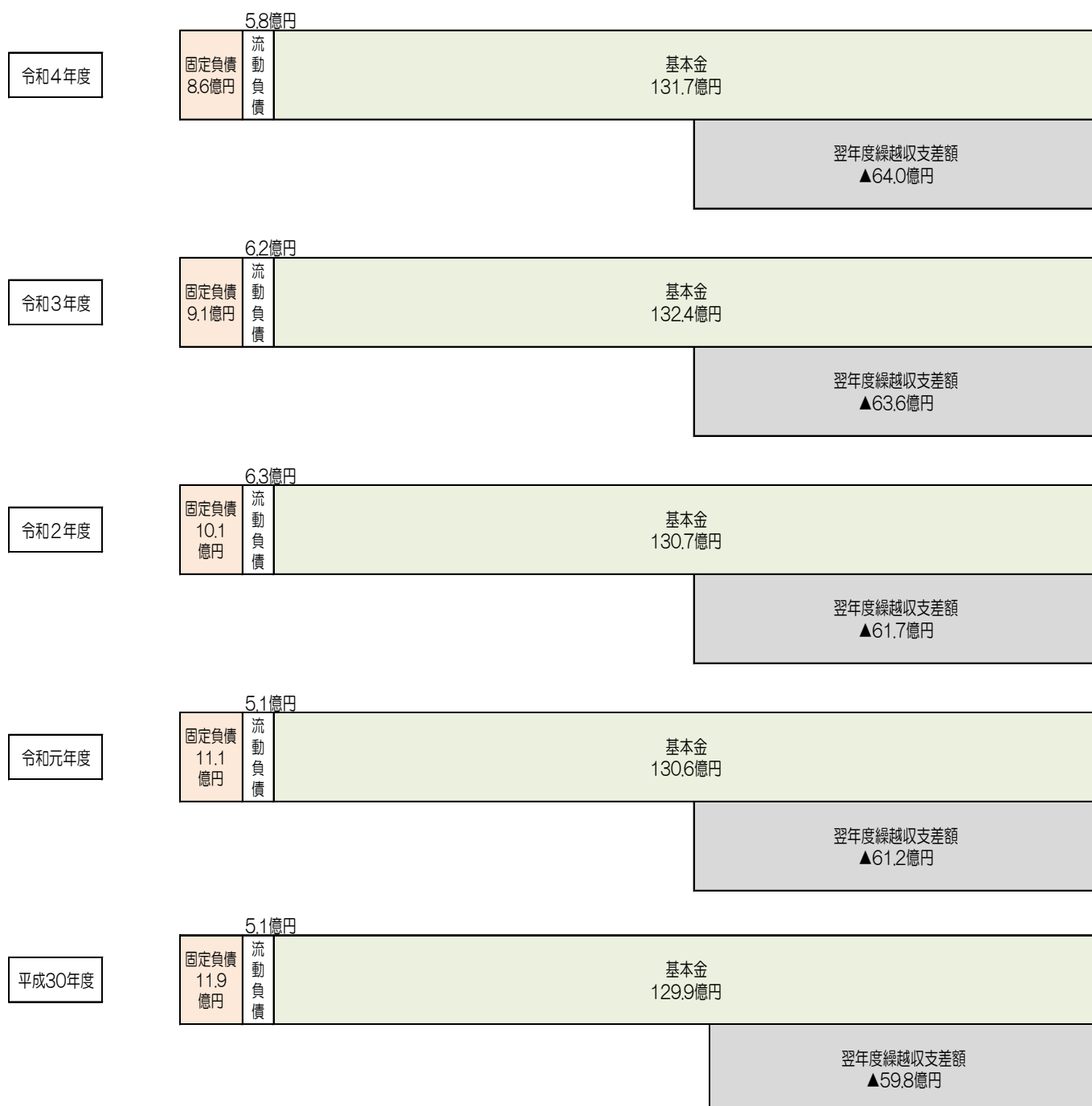
○資産の推移

【資産の部】

年度	有形固定資産	特定資産	流動資産	その他の固定資産	合計
令和4年度	72.6億円	5.4億円		0.1億円	3.9億円
令和3年度	73.8億円	6.2億円		0.1億円	4.0億円
令和2年度	74.0億円	6.7億円		0.1億円	4.6億円
令和元年度	75.1億円	6.7億円		0.1億円	3.8億円
平成30年度	75.9億円	7.1億円		0.1億円	4.0億円

○負債及び純資産と繰越収支差額の推移

【負債及び純資産の部と繰越収支差額】





〒851-0193

長崎県長崎市網場町536

TEL095-839-3111

Email: pr@nias.ac.jp